

更なる環境保全活動の推進を

2021年3月1日（月）から当社製全手提げ袋を有料化します。

株式会社小田急百貨店（本社：東京都新宿区、取締役社長：樋本達夫）は、環境負荷の低減に向け、2021年3月1日（月）から当社オリジナルの全手提げ袋を有料化いたします。

これまで当社では、2020年7月1日から「容器包装リサイクル法」の省令改正を受けて、食料品売場や催物場食料品催事で提供しているオリジナルレジ袋と食料品用紙製手提げ袋を有料化するとともに、順次、環境に配慮した包装資材に切り替えてまいりました。

このたび当社オリジナルの全手提げ袋を有料化するとともに、現手提げ袋の種類を8割に集約することで、更なる買い物袋の使用量削減に取り組み、マイバッグ利用の促進とあわせて、環境保全活動の推進に繋げてまいります。

当社製手提げ袋有料化について

開始日：2021年3月1日（月）

対象店舗：新宿店、町田店、小田急百貨店ふじさわ、小田急百貨店あつぎの各売場

対象手提げ袋：当社オリジナル紙製手提げ袋（ミニ・小・大・特大）

当社オリジナル雨の日用プラスチック製手提げ袋（大・特大）

販売価格：紙製 ミニ・小・大 各1枚10円（税込）、特大以上1枚20円（税込）

プラスチック製 大1枚10円（税込）、特大1枚20円（税込）

素 材：紙製 FSC®森林認証の認証基準に基づき適切に調達された紙を使用

プラスチック製 バイオマスプラスチック 30%配合

FSC®N003300

そ の 他：

- ・ 当社オリジナルの全手提げ袋の有料化にあわせ、新宿店では「自分のためではなく“大切な誰かのために”環境にやさしいモノを選ぶ」をテーマに、店頭で取り扱いのある環境に配慮した商品を、「リサイクル」「リデュース」「オーガニック」に分類し、HPや店頭で紹介し、お客さまとともに環境に配慮した暮らしを推進してまいります。
- ・ 昨年7月の「容器包装リサイクル法」の省令改正に伴い、当社では本年2月までに販売した有料袋売上高の一部を自治体や環境保全団体へ寄付いたします。また本年3月以降も、継続的に環境保全活動をサポートしてまいります。

<ご参考・対象となる当社オリジナル手提げ袋（画像は一例）>

- ・紙製手提げ袋（白地）ミニ・小・大・特大・ジャンボ
- ・紙製手提げ袋（ピンク地）小・大
- ・雨の日用プラスチック製手提げ袋 大・特大
- ・かぶきあげ TOKYO 用紙製手提げ袋
- ・かぶきあげ TOKYO 用プラスチック製手提げ袋
- ・ワイン用紙製手提げ袋



※各ブランドが提供する紙製手提げ袋の一部も有料化となります。仕様や価格は各ブランドにより異なります。